

2026（令和8）年度 栄養学部 食文化栄養学科 編入学1期 小論文試験問題 出題の意図

本設問は、提示された図表を正確に読み取り、食事の準備状況にみられる世代差や性別差といった特徴を的確に整理・説明できるかを確認するとともに、その背景要因について論理的に考察する力を評価することを目的としている。あわせて、食事行動を栄養摂取の問題にとどめず、生活習慣や健康、社会的環境との関係を踏まえて捉え、今後の課題や対応の方向性を自らの言葉で示す力を測ることを狙いとしている。

特に、若年層を中心とした食事の外部化や自炊機会の減少をどのように受け止め、その要因を生活環境や価値観の変化と関連づけて説明できているかを重視する。また、個人レベルの工夫に加え、社会全体として必要な取り組みに言及し、食を通じた生活習慣の形成や将来の健康への影響まで視野を広げて論じることができているかを評価のポイントとする。

これらを通じて、本学で学ぶ食文化・栄養分野において求められる、データに基づく分析力、食を総合的に捉える視点、そして課題解決に向けた思考力・表現力を有しているかを確認することを本設問の出題意図としている。